



## ALSO プロバイダーコース 獨協医科大学



開催日：2016年12月3日（土）～4日（日）

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、伸ばすための教育コースです。また産婦人科医のみならずプライマリケア医が分娩を扱えるようになることを意図した訓練でもあります。1991年にACLSとATLSを参考にして、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にAmerican Academy of Family Physicians(AAFP-米国家家庭医学会)によってコース権利は認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することを義務づけられています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、20周年を迎えた2013年には、63カ国、16万人の受講生がALSOプロバイダーコースを完了しています。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースの終わりにあります。ALSOは分娩室における産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。プロバイダーコースは二日間にわたって行われます。妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つのレクチャーがあります。少人数グループによるワークショップは、肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、症例検討の5つです。オプションル・ワークショップとして会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つから適宜行われます。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。プロバイダーコースのインストラクターになることを希望する場合、さらに一日間のインストラクターコースを受講しなければなりません。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約5,497名がALSOコースを終了しています。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、これまで現在あるいは近い将来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。

産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国のすべての地域で、できるかぎり同じレベルの産科医療を維持するために、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOです。

ALSO-Japan

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：獨協医科大学 SD センター、獨協医科大学産科婦人科学教室

共催：NPO 法人周生期医療支援機構（OPPIC）、獨協医科大学

開催場所：獨協医科大学看護学部 2 階

日時：平成 28 年 12 月 3 日（土）12 月 4 日（日）

定員：20 名（栃木県内を優先させていただきます）

（応募者多数の場合は定員枠を増やす可能性があります）

受講料：35,000 円

申込締切：**受付は終了致しました。**

申込方法：下記の必要事項をご記入の上、E-mail にてお知らせ下さい。

**題名に「ALSO 申込」と記載願います。**

- ①氏名 ②ふりがな ③ローマ字表記 ④所属病院 ⑤診療科 ⑥役職
- ⑦職種 ⑧卒業年度（西暦） ⑨現住所 ⑩携帯電話（当日連絡がつくもの）
- ⑪メールアドレス（PC のみ、携帯メールアドレスは受け付けられません）

必ず参加者個人毎のメールアドレスでお申込み下さい。

受講受付ができた方には、教材使用のための規約同意書、受講料の振込先、教材をダウンロードするための方法とパスワード、その設定の仕方をお知らせいたします。

教材の容量が大きいため必ずパソコンのメールアドレスを連絡先に記載してください。

3 日以内に当方から返信の無い場合は、電話でご連絡下さい。

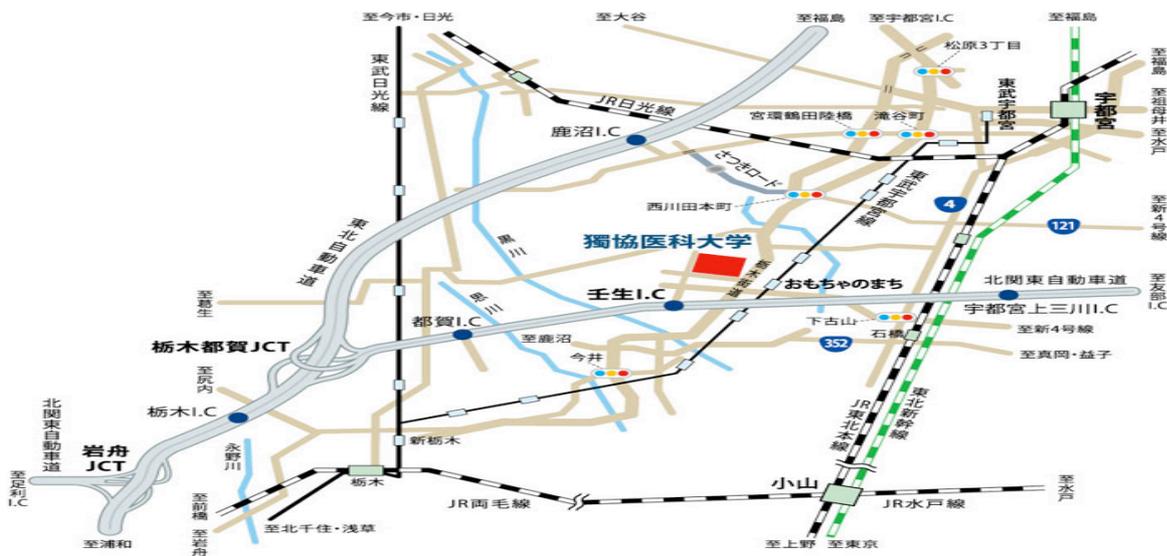
申込先：E-mail [ALSO-BLSO@dokkyomed.ac.jp](mailto:ALSO-BLSO@dokkyomed.ac.jp)

問合せ先：〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

獨協医科大学産科婦人科学教室

TEL:0282-87-2166 FAX:0282-86-6856

担当：宮下進、渡辺博、多田和美 事務担当：山口厚子



### 電車を利用する場合

- 東武線「浅草駅」より約2時間  
 浅草より東武日光線快速又は区間急行で「新栃木駅」にて東武宇都宮線に乗り換え  
 「おもちゃのまち駅」西口下車徒歩約15分(バスにて約3分「獨協医科大学病院前」下車)
- 東北新幹線「宇都宮駅」より、市内バスにて「東武宇都宮駅」(約10分)へ  
 「東武宇都宮駅」より東武宇都宮線にて「おもちゃのまち駅」西口下車徒歩15分
- 東北新幹線「宇都宮駅」よりタクシーにて約35分、同「小山駅」よりタクシーにて45分
- JR 東北本線「石橋駅」よりタクシーにて約15分

### 高速道路を利用する場合

- 東北自動車道から栃木都賀 JCT 経由  
 北関東自動車道「壬生 IC」から 3分 ※壬生 IC と本学を直結した「インター北通り」が開通
- 東北自動車道「栃木 IC」から 30分
- 東北自動車道「鹿沼 IC」から 30分

## 2016 ALSO-Japan Provider Course Schedule in Dokkyo Medical University

12月3日(土)

8:00 AM - 8:20 AM 受付

8:20 AM - 8:35 AM オープニング 全員会場1

8:35 AM - 8:45 AM プレテスト 全員会場1

8:45 AM - 9:35 AM 全員会場1

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性/講義/icebreaking

9:45 AM - 11:30 AM 全員会場1

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視/講義・症例

11:30 AM - 0:30 PM Lunch 全員会場1

F: Labor Dystocia 難産 (11:50 AM - 0:20 PM)

12:40 PM - 2:00 PM 全員会場1

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩・正常分娩介助/講義・実技

2:00 PM - 3:20 PM 全員会場1

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産/講義・実技

3:30 PM - 5:00 PM 全員会場1

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血/講義・実技

5:10 PM - 5:40 PM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血/講義

5:50 PM - 6:40 PM 全員会場1

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生/講義・実技

12月4日(日)

8:30AM - 9:00 AM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水/講義

9:10 AM - 10:20 AM 全員会場1

G: Malpresentations プレゼンテーション・ポジション異常/講義・実技

10:30 AM - 11:50 AM 全員会場1

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症/講義・症例

11:50 AM - 0:50 PM Lunch 全員会場1

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症/講義

0:50 PM - 1:40 PM 会場1

試験準備 復習コーナー

1:40 PM - 1:50 PM

全員写真撮影

1:50 PM - 2:00 PM

Closing remarks

2:00PM - 4:30PM

Megadelivery & Written Examination

しっかり予習してすっきり合格、皆さんがんばりましょう

実技試験、筆記試験